

能登町地域資源活用ビジネス支援事業 審査基準

	審査項目	審査の視点
1	独創性	技術やノウハウ、アイデアに基づき、ターゲットとする顧客や市場にとって新たな価値を生み出す商品・サービス、又はそれらの提供方法を有する事業を自ら編み出していること
2	実現可能性	<ul style="list-style-type: none"> ・商品・サービスのコンセプト及びその具体化までの手法やプロセスがより明確となっていること。 ・事業実施に必要な人員の確保に目処が立っていること。 ・販売先等の事業パートナーが明確になっていること。
3	発展性	<ul style="list-style-type: none"> ・波及効果や確実な事業展開が期待できる事業であること
4	収益性	<ul style="list-style-type: none"> ・ターゲットとする顧客や市場が明確で、商品・サービス、又はそれらの提供方法に対するニーズを的確に捉えており、事業全体の収益性の見通しについて、妥当性と信頼性があること。
5	継続性	<ul style="list-style-type: none"> ・予定していた販売先が確保できないなど、計画どおりに進まない場合も事業が継続されるよう対応が考えられていること。 ・事業実施内容と実施スケジュールが明確になっていること。 ・売上・利益計画に妥当性と信頼性があること。